



～午睡中の見守り強化による安全・安心の取組～  
区立保育園等に体動センサー内蔵マットを導入します

令和5年9月1日  
区長定例記者発表



# 区立保育園やあっぱい等、計44施設に体動センサー内蔵マットを導入し、乳幼児突然死症候群(SIDS)の対策を強化します。

乳幼児突然死症候群(SIDS)の予防のために、  
保育施設等では、0歳児は5分に1回保育士が  
児童の呼吸や姿勢を目視等で確認しています。



右:入力イメージ図  
1人1人の睡眠開始時間  
と5分ごとの姿勢  
(仰向け等)を記録

0歳クラス/年末保育用 午睡チェック表 令和5年9月1日 温度  
睡眠中の子どもの様子を5分毎に観察、矢印(↑「仰向け」↓「うつ伏せ」  
矢印(↑「仰向け」↓「うつ伏せ」→「右向き」←「左向き」)で姿勢を記録

| 氏名                | 朝の様子     | 11 | 12 | 13 | 14 |
|-------------------|----------|----|----|----|----|
| R5.1.1生まれ<br>港 花子 | ①△※      |    |    |    |    |
| R5.2.1生まれ<br>港 花人 | 赤飲 機嫌 睡眠 |    |    |    |    |
| R6.2.1生まれ<br>港 花太 | 赤飲 機嫌 睡眠 |    |    |    |    |

便  
Tina miO  
うつ伏せから仰向けに向きを直した時は、下向き矢印を○で囲う。

令和6年2月 体動センサー内蔵マットを導入  
保育士の目視等に加え、布団の下に敷くセンサー内蔵マットが呼吸等による体動を検知し、異常時はアラームで知らせます。



午睡(お昼寝)中の乳児の見守り強化、保育士の心理的負担の軽減

(右:11月のSIDS強化月間こども家庭庁リーフレット)

**SIDS対策強化月間**

## 睡眠中の赤ちゃんの死亡を減らしましょう

乳幼児突然死症候群

睡眠中に赤ちゃんが死亡する乳幼児突然死症候群(SIDS: Sudden Infant Death Syndrome)という病気があります。

①SIDSは、何の理由も説明できないまま乳幼児が死に至る原因が不明な病気です。  
②令和3年には1歳未満乳児約10万人でSIDSの乳児約100人の割合が報告されています。

**SIDSの発症率を低くする3つのポイント**

- 1歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせましょう
- できるだけ母乳で育てましょう
- たばこをやめましょう

窒息事故防止のために

- ベビーベッドに寝かせ、褥は常に上げておきましょう
- 敷布団・マットレス・枕は固めのものを、掛け布団は軽いものを使いましょう
- 口や鼻を塞がったり、首に巻き付くものは置かないようにしましょう